

株式会社 きると

障害者が中心となって働いている会社です



「株式会社きると」リサイクル事業部では、
豊中市・伊丹市共有のごみ処理施設
「クリーンランド」内の「リサイクルプラザ」において、
30名の障害者社員を雇用し、
指導員と共に資源化物手選別業務
(資源物系統のごみの中から手選別で異物を取り除く業務)
を行っています。



リサイクル事業部

〒561-0806 豊中市原田西町2番1号
豊中市伊丹市クリーンランド リサイクルプラザ3F
TEL.06-6842-1125 FAX.06-6842-1126
e-mail kirt@true.ocn.ne.jp
URL <http://www.kirt.co.jp>



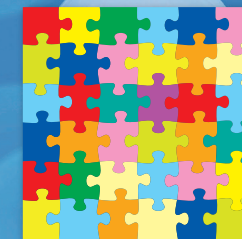
株式会社 きると

社会イノベーション事業部

〒560-0021
大阪府豊中市本町4-1-22
第8ワールド・村橋ビル1F
TEL&FAX:06-6857-5523
e-mail kirt2@coda.ocn.ne.jp
URL <http://www.kirt.co.jp>

社会イノベーション推進のためのモデル事業
(内閣府・大阪府・豊中市)

企業の障害者雇用を サポートします！



株式会社 きると
社会イノベーション事業部

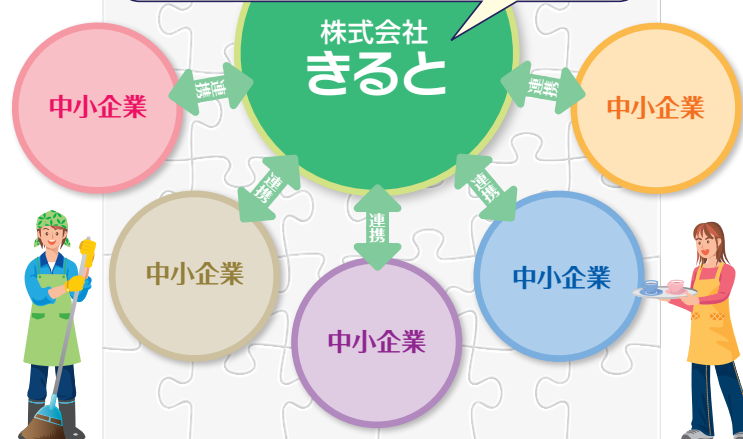
社会イノベーション推進のためのモデル事業 (内閣府・大阪府・豊中市)を運営

制度研究

既存の制度下では、中小企業単体での障害者雇用には様々な課題があります。本モデル事業では、国・府・市と連携し、既存の制度(障害者雇用促進法の特例子会社制度、事業協同組合等算定特例)を超えた新たな障害者雇用制度の研究・開発を行っています。

具体的には、中小企業の障害者雇用に関する意識調査、障害者雇用の専門家による制度研究会の開催などにより調査・研究を進め、最終的には株式会社きるとと障害者雇用に取り組む(取り組みたい)中小企業が連携して、中小企業グループを構築し、グループ内での事業における障害者雇用を各社の雇用率に算定可能とするなどの新たな特例制度の制定を目指しています。

障害者の戦力化による地域中小企業振興を(株)きるとは中小企業グループの形成による障害者雇用の推進を目的とし、既存制度の検証を含め、使いやすく新しい制度の提案に取り組んでいます。



中小企業の障害者雇用を サポート

専門家派遣

障害者を雇用するにあたって、「どこに相談したらよいのか分からない」「できる仕事がない」「採用の仕方が分からない」「採用後の支援は？」など、企業、担当者の抱える課題、問題に対し、専門家(税理士・行政書士・社会保険労務士・障害者就労支援機関など)を無料で派遣し支援を行っています。これまでホテル、不動産業、薬局チェーン、教育機関、サービス業など多数の企業に活用していただきました。

障害者雇用の実現に向けて活動しています。

中小企業向け 経営支援セミナー開催

企業における「障害者雇用」の理解促進のために、経営支援セミナーなどで企業を支援しています。

2012年の障害者雇用は、人事労務管理の改善に大きな効果をもたらす企業の経営課題の1つになっています。

障害特性別の雇用のポイントや、障害者雇用によるコストなどをテーマに、企業活動にあった情報を提供します。



障害特性別リーフレット作成

障害者雇用の経験のない企業にとって、障害者が働いている姿をイメージすることは難しく、どのように受け入れればよいかわからないと思うところです。けれども、障害の特性を理解し、特性に合わせた雇用環境を整えて行けば、十分に障害者の能力を活かし、戦力とすることが可能になります。

きるとでは、企業の障害者雇用への理解を深めていただくために、主たる4つの障害、「精神障害」、「知的障害」、「発達障害」、「高次脳機能障害」について、それぞれどのような障害なのか、その特性、特性に合わせた雇用のポイント、実際の雇用事例などをまとめたパンフレットを用意しています。



ジョブライフサポーター養成事業を応援

一言で障害者といっても様々です。特に知的障害や精神障害を持つ人たちは、同じ作業を正確に繰り返す強みを持っていますが、仕事を覚えるのに時間がかかったり、仕事を覚えるのは早いですがコミュニケーションのとり方が分からない人もいます。

そのような障害のある方を雇用することに戸惑いを持っておられる事業主のために、障害者と一緒に職場に入り、障害者雇用の様々なハードルをクリアし、障害のある人の職場適応と雇用の安定のために事業主と一緒に取り組んでいくのがジョブライフサポーター(JLS)です。

今、企業内でのジョブライフサポーターによる支援への関心が高まっている中、きるとでは「豊中版ジョブライフサポーター養成講座」の開講に協力し、その活動を応援しています。2012年度は10月に3回コースで開催、関心のある企業30社以上の参加がありました。

また、講座の中の一つのプログラムとして、精神障害者が自分たちの会社をつくって働く姿を描いた「人生、ここにあり」(イタリヤ映画)を上映。障害による弱さではなく、彼らの強みが企業や事業をいっきさせています。



©2008 RIZZOLI FILM

障害者雇用施設・企業の見学を コーディネート

障害者雇用の経験のない企業にとって、障害者が働いている姿をイメージすることは難しく、どのように受け入れればよいかわからないと思うところです。

そのような企業の方々に実際に障害者が作業を行っている現場を見ていただくコーディネートをしています。社内の環境整備(ハード・ソフト両面)や効果的な職務の創出、障害者の戦力化などの参考にさせていただきます。2012年は「がんばカンパニー」株式会社クレール」を企業のみならずと見学しました。

